令和7年度 沼津市立長井崎小中一貫学校 グランドデザイン

児童生徒による学校創り目標

幸せミッケのプロ！

学校教育目標

子どもたちの現在の幸せと将来の幸せを保障する小中一貫教育の推進

重点目標

目指す姿	自ら考える(自分を大切に)	積極的に関わる(違いを活かそう)	挑戦を楽しむ(成長のチャンスをつかもう)
大志部	・自己の目指す姿を思い描き、成長過程を楽しむ	・多様な意見を聞き、意見を取り込むことや交流を楽しむ	・よりよいものを追求め、変化を楽しむ
立志部	・自ら課題を見つけ解決方法を考える ・自分のよさについて考える	・相手の意見を受け入れ、相手の言葉に反応する ・いろいろな人と協力しあって生活できる	・目標をもち、チャレンジを楽しむ
初志部	・人の話を聞く姿勢を身につける	・異学年の児童と楽しく関わる	・めあてに向かってがんばる

教務部によるカリキュラムマネジメント	研修学習部	特別活動部	保健体育部	生徒指導部	事務部渉外部
	指標 ・自分の考えや思いを表せる 85% ・自分と友達の考えを比べながら聞いている 85%	指標 ・友達や学級、学校のためにすることをしたいと思う 90% ・学校生活は自分たちの力でつくりたいと思う 90%	指標 ・テレビやゲーム、スマホの時間を少なくするよう心がける(アウトメディアチャレンジ) 90%	指標 ・自分の良いところを1つ以上言える 90%	指標 ・相手の良いところを1つ以上言える 90% ・いろいろな人と協力しあって生活できる 90%
手立て ○主体的に考える場の設定(効果的な課題) ○考える手段の工夫(思考ツールの活用、表現の素材提示) ○話し合いの活発化(ペアやグループ) ○対話意欲を高める働きかけ(相手の意見を受け止める話型の掲示) ○多様な意見の受容(安心して発表できる場づくり、授業のルールを設定) ○様々な方法での追求(課題の工夫) ○カリマネ委員会による総合的な学習の時間のカリキュラムマネジメントの実施(シビックプライドの育成) ○読書活動の推進 市教育基本構想【1-1-1 1-1-2 1-2-4 2-1-1 2-1-2 2-3-1 2-3-3】	手立て ○自発的・自治的・創造的な児童生徒の活動の支援 ○委員会・係・当番活動の活性化 ○異学年交流の活性化 ○自己肯定感・自己有用感を高める学校体制での善行称揚 市教育基本構想【1-2-1】	手立て ○アウトメディアチャレンジ(メディア依存症チェックリストの作成) ○給食を活用した食育(食育を意識したメニュー作り、栄養教諭との食育授業) ○かけ足運動(自己の成長を実感できる場づくり) ○なわとび運動(異学年と協働して取り組む環境づくり) ○発達段階に応じた体力づくり(発達段階に応じた授業づくり、自己のめあてをもつ時間の設定、自己の成長を実感できる場づくり) 市教育基本構想【1-3-1 1-3-2】	手立て ○校則について語る会(児童生徒と共に学校をつくる意識できまりをつくる) ○自分を見つめる授業(良さを探す問の投げかけ、成功体験をつむ課題設定) ○他学年への積極的な交流(学年を超えて進んで声掛け) ○誕生日を全校放送で祝う ○不登校児童生徒へのリモート授業(学びの保証をする場の設定) ○避難訓練(避難訓練+地震体験車、訓練を兼ねて状況設定が不明な状態での訓練) 市教育基本構想【1-2-2 1-2-3】	手立て ○ICTを活用した業務の効率化・働き方改革の推進 ○安心・安全な給食の提供 ○正確で適切な事務処理 ○専門機関との連携・活用 ○地域と共にある学校づくりの推進 ○保護者・地域への周知や情報提供 ○教職員の人権意識の向上(不祥事根絶研修、スマイルパートナータイムの活用) 市教育基本構想【2-1-1 2-1-2 2-2-2】	

子供の実態と願い

(実態) 素直、真面目、決まりを守る、前向きに取り組みががんばる、協力し合う温かな人間関係、優しい、地域大好き、ICT得意
(願い) たくましさ、主体性、判断力・対応力の向上、明確な意思表示、多様な他者と関わり協働する、地域の一員としての貢献

現在と将来に対する本校のミッション

子供：(現在) 日々の成長・学びの実感	(将来) 将来をより良く生きるための資質・能力の育成
教員：(現在) 働きがいのある職場、不祥事の未然防止、働き方改革	(将来) 自己のキャリアの伸張とライフステージに応じた働き方
地域：(現在) おらが自慢の学校	(将来) 民民主的で持続可能な地域社会の将来の担い手の育成

将来の予測

不確実性が高い時代、高度情報化社会、AIによる第四次産業革命、デジタルの負の側面の顕在化、マルチステージの人生、権威主義の台頭、環境問題、気候変動、人口減少、人権意識の高まり、価値観のさらなる多様化

保護者・地域の願い

- ・不確実な時代を生き抜く資質・能力
- ・社会の中で、たくましく生き抜く力
- ・協働して粘り強く課題解決に取り組む力
- ・自他を大切にできる気持ちと、地域を愛する心
- ・適切で効果的なデジタルの活用技能

国・県・市の施策

国：「生きる力」・個別最適な学び、協働的な学び
 県：「有徳の人」・誰一人取り残さない教育
 市：「誇り高い沼津を創造する 貴志志を持つ人」
 シビックプライドの育成